

2024年

高槻市立しろあと歴史館 第50回企画展

3月9日(土)~6月2日(日)

◆時間：午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

◆休館日：月曜日(4/29、5/6は開館)、3/21(木)、4/30(火)、5/7(火)

堀内地蔵



高槻藩士の旗指物と軍扇



蛤に彩色した錦貝

藤井竹外の漢詩



古曾部焼の水指と徳利



張り子のオオサンショウウオ

弓術の作法書

初公開!

# 収蔵品展

文芸・武芸・工芸

観覧無料

◆会場：高槻市立しろあと歴史館

◆主催：高槻市

◆協力：NPO法人高槻市文化財スタッフの会

企画展講座 事前申込 3/8(金) 必着  
「幕末政治史と藤井竹外一政治参加の忌避」

講師：中村武生氏  
(NPO法人京都歴史地理同考会理事長)

日時：3月24日(日) 午後2:00~3:30

受講料：300円 会場：高槻市教育会館(当館となり)

申込方法：①市簡易電子申込

②往復はがき(講座名・住所・氏名・電話番号を記入)

③当館受付窓口にて用紙記入

※定員は100人(多数抽選)



寺の樓に描かれた鶴

高槻市立  
TAKATSUKISHIROATO  
HISTORICAL MUSEUM

しろあと歴史館

〒569-0075 大阪府高槻市城内町1番7号

☎ 072-673-3987

※ご来館には、環境にやさしい公共交通機関をご利用ください。

<https://www.city.takatsuki.osaka.jp/site/history/list9.html>

# 初公開！ 収蔵品展

しろあと歴史館では、古文書や武具、絵画や工芸品など、さまざまな文化財を収蔵し、展覧会で紹介しています。しかし、今までみなさんの目にふれる機会のなかったものも、じつはたくさんあります。この企画展では、それら初公開の収蔵品を紹介します。



頼山陽の書

## 文芸

藤井竹外は幕末の高槻藩士で、漢詩人としても知られています。竹外の作品を中心に、交流のあった人物たちの文芸作品を紹介します。

## 武芸

剣術や弓術など、藩士は日々鍛錬を重ねます。藩士のほか、村々の庄屋などにも防犯のための武具が備えられました。武芸にまつわる品を紹介します。

## 工芸

陶磁器や漆器、絵画や工芸品は日々の暮らしを豊かに彩ります。高槻市内の古曽部町で焼かれた器、旧家やお寺に伝わった美術工芸品などを紹介します。

伝 高槻藩士の槍



高槻藩士の甲冑



花鳥図の  
錦絵短冊



古曽部焼の茶碗



屏風に貼られた  
京都名所絵



藤原孚石の和紙人形



学芸員講座 事前申込 5/9 (木) 必着  
「古文書にみる高槻藩士と武芸」

5月24日(金)午前10:30~12:00

講師：眞田拓弥(当館学芸員)

受講料：無料 会場：市教育会館(当館となり)

申込方法

- ① 市簡易電子申込
- ② 往復はがき(講座名・住所・氏名・電話番号を記入)
- ③ 当館受付窓口にて用紙記入

※定員は100人(多数抽選)



- 交通 ●阪急京都線  
高槻市駅から徒歩約10分  
●JR京都線  
高槻駅から徒歩約15分

※ご来館には、環境にやさしい  
公共交通機関をご利用ください

高槻市立 しろあと歴史館  
TAKATSUKISHIROATO  
HISTORICAL MUSEUM

〒569-0075 大阪府高槻市城内町1番7号  
☎ 072-673-3987  
<https://www.city.takatsuki.osaka.jp/site/history/list9.html>